

学校だより

# 百折不撓

上野原西中学校

上野原西中学校 学校通信

第 12 号 (最終号)

令和 7 年 3 月 14 日 (金)

文責 校長 森 卓弥

TEL 62-3103

## 上野原西中学校 「第16回卒業証書授与式」学窓を巣立っていきました！！

新たな門出を迎えた3月12日(水)。晴天とはいきませんでした。少し肌寒さが残る中で第16回卒業証書授与式を挙行することができ、上野原西中学校での3年間の学びを終えた51名の卒業生を無事に送り出すことができました。

式場の体育館には、多くのご来賓や保護者、そして在校生である1・2年生が列席し、卒業生の新たな門出を心から祝福しました。今年度の卒業生たちは、合唱に対する強い思いを持ち続けてきた学年でした。三年生を送る会では、力強く響き渡る「大地讃頌」を披露し、その歌声で会場を感動に包みました。そして、卒業式当日には、「巣立ちの歌」、「春に」、「桜の雨」など、思い出に残る多くの合唱曲に挑戦しました。卒業することへの思いが強まり、一人ひとりの声为重なり合い、仲間との絆がより一層深まっていくのを感じました。その姿は、後輩たちにとっても大きな刺激となり、合唱の素晴らしさや歌に込められた思いの大切さを、身をもって伝える機会となりました。卒業生たちが歌い上げた合唱は、彼らの熱意や思い出とともに、これからも後輩たちの心に響き続けることでしょう。その歌声に包まれながら、1・2年生も神妙な面持ちで卒業していく3年生の姿を見つめていました。

送辞で印象に残った一節を紹介します。「『木は根によって支えられ、人は人によって支えられる』という言葉です。先輩方が築いてこられた伝統や温かな校風の中で、私達は支えられ、成長することができました。先輩方が見せてくださった努力の姿勢や思いやりの心が、これからの西中を支える大切な「根」です。その根を絶やさぬよう、私達後輩が引き継いでいきます。時に優しく、時に厳しく、道しるべとなってくださった先輩方は、私達の歩む道を照らす光であり、誇りです。先輩方と過ごした日々を思い出しながら、その背中を追い続けていきたいと思えます。」この思いが、これからの西中学校を創っていきます。

中学校生活の三年間。この短い時間の中で、生徒たちは見違えるほど成長します。入学当初はまだあどけなかつた表情も、卒業を迎える今日には、凛々しさと自信に満ちた姿へと変わりました。その変化を目の当たりにするたびに、私たち教師は驚きと感動を覚えます。

特に学年主任をはじめとする学年職員にとっては、生徒一人ひとりの努力や葛藤に寄り添い、ともに歩んできた日々があるからこそ、この卒業式は特別な意味を持ちます。苦楽を共にしながら積み重ねてきた時間が、生徒たちの成長というかたちで結実するこの瞬間は、何ものにも代えがたい喜びです。

しかし、生徒たちがここまで成長できたのは、決して教職員の力だけではありません。生まれてから十五年間、愛情深く支え続けてこられた保護者の皆様の存在なくして、今の姿はなかったでしょう。時に励まし、時に厳しく導きながら、お子さまたちの可能性を信じ続けてくださったことに、心から感謝申し上げます。

また、これまで本校の教育活動にご理解とご協力を賜りましたことにも、深く御礼申し上げます。今後も、上野原西中は教職員一丸となり、生徒一人ひとりのさらなる成長を支え、未来へと力強く羽ばたけるよう尽力してまいります。今日という日が、生徒たちにとって新たな一歩となり、未来への大きな希望となることを心から願っています。



## 西中学校の顔として、新たな時代を導く存在へ！ 後輩を温かく迎える準備！

3年生が卒業し、1・2年生が中心となる新たな学校生活が始まりました。先輩たちが築いてきた明るく活気ある雰囲気を受け継ぎながら、1・2年生もそれぞれの目標ややりがいを見つけ、充実した日々を送っています。生徒達は学校の中心としての自覚を強く意識しているわけではないかもしれませんが、その姿からは、未来へ向けた熱い想いが伝わってきます。卒業生を送り出し、新入生を迎え入れる。この繰り返される節目の中で、生徒たちは少しずつ自分の役割を理解し、成長していきます。学校生活の中で受け継がれていくもの、そして自らの経験として刻まれていくもの、そうした学びが、生徒一人ひとりの心に深く残っていくことでしょう。

来年度は、63名の新入生を迎える予定です。西中学校の在校生一人ひとりが温かく迎え入れ、新たな仲間たちが安心して学校生活をスタートできるよう、よりよい環境を作っていきたいと思います。

## 日課時程変更に係る試行期間へのご協力ありがとうございました。

2月25日（火）から3月3日（月）にかけて、日課時程の変更を行いました。変更の目的は、「教材研究・授業づくりの充実」、「家庭学習や補習の時間確保」、「下校時の安全確保」のための時間を創出することでした。1週間の実施を通じて、いくつかの課題が見つかりましたので、来年度に向けて改善・修正を進めていき、来年度の途中から実施できたらと考えております。保護者の皆様にはご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 今年度は3月25日の修了式で終わります。保護者の皆様のご協力に感謝いたします！

今年度も、保護者の皆様や地域の方々からの温かいご支援とご協力のおかげで、滞りなく学校運営を進めることができました。心より感謝申し上げます。来年度も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。これが今年度最後の学校便りとなりますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

また、3月25日（火）には修了式と離任式が行われます。この日は、先生方と生徒たちとの別れと次なる出会いを迎える節目の日です。「出会いは偶然、別れは必然」という言葉にもあるように、私たちは偶然に出会うすべての人との縁を大切に、別れを通して学び、成長していきます。このような大切な瞬間にこそ、常に「この瞬間を大切にしよう」と思いながら接してほしいということを、生徒たちにも伝えていきたいと考えています。

